

平成21年度 文部科学省委託

# 「栄養教諭を中核とした食育推進事業」

## 報告書



奈義町教育委員会  
備前市教育委員会  
岡山県教育庁保健体育課

## はじめに

近年、ライフスタイルの多様化などにもない、栄養バランスの崩れや不規則な食事の増加、肥満や生活習慣病の増加、食を大切にする心や優れた食文化が失われつつあることが指摘され、正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせることが課題となっております。また、子どもたちの基本的な生活習慣の乱れが指摘され、学習意欲や体力・気力の低下にも影響していることが、さまざまな調査から明らかになっています。

このような背景から、平成18年7月国において制定された「食育基本法」を受け、昭和29年に制定された学校給食法が、大幅に改正されて平成20年6月に公布されました。

改正内容は、第1条の法律の目的に、学校における食育の推進を図ることを明記するとともに、第2条の学校給食の目標に食育推進の観点から食に関する適切な判断力の涵養や伝統的な食文化の理解などが新たに規定されております。

学校給食法に食育が明記されたことで、「生きた教材」といわれている学校給食に地場産物を活用するなど、給食の内容をさらに充実させ、子どもの望ましい食習慣の形成に重点を置き、学校教育活動全体を通じた食に関する指導を行うよう、法の下に推進することとなりました。また、新学習指導要領の総則等にも食育が明記され、学校における食育推進体制が整いました。このような一連の流れから、平成21年度は、学校給食にとって新しい扉が開かれた年といえます。

「平成21年度栄養教諭を中核とした食育推進事業」の趣旨は、学校教育における食育の要である栄養教諭の食育推進の取組を支援することによって、子どもの健康の保持増進をはじめとする食育の一層の充実を図るものであり、まさに時代の流れからも現場からも求められている研究であると思います。

実践地域である備前市吉永地区と奈義町では、食習慣を含めた生活習慣の改善等、課題解決に向け学校・家庭・地域が一体となり取組を進めてこられました。その内容と成果をここにまとめ、その取組を広く県下に周知したいと思います。各学校においては貴重な実践活動を参考とされ、食育の推進に役立てていただければ幸いです。

最後になりましたが、研究成果をまとめるにあたり、ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科教授 太郎良裕子先生には、データ解析をいただき貴重な資料を提供いただくと共に、中核となる栄養教諭等に対しましては、的確な御指導をいただきましたこと深く感謝申し上げます。

また、備前市・奈義町教育委員会等関係者の皆様におかれましては、本研究に誠心誠意お取組いただきましたことに対しまして心から御礼を申しあげまして、ごあいさつとさせていただきます。

平成22年2月

岡山県教育庁保健体育課  
課長 藤井 健平

# 目 次

平成21年度「栄養教諭を中核とした食育推進事業」実施概要説明	1
--------------------------------	---

## 推進モデル地域取組

備前市吉永地区における栄養教諭を中核とした食育推進事業の取組	3
--------------------------------	---

- 1 備前市吉永地区の概要
- 2 備前市としての事業取組の趣旨
- 3 取組の具体的内容
- 4 事業の経過

<実践中心校：吉永中学校の取組>	7
------------------	---

【テーマ1】学校を中心とした食に関する指導の取組	11
指導の全体計画、年間指導計画、郷土料理、給食指導、教科指導 他	

【テーマ2】学校と家庭との連携による食に関する指導の充実のための取組	26
啓発活動、給食試食会、親子料理教室 他	

【テーマ3】学校と地域との連携による食に関する指導の充実のための取組	30
地域人材の活用・郷土料理や行事食の伝承 他	

<実践協力校の取組>	32
吉永幼稚園、神根幼稚園、吉永小学校、神根小学校、三国小学校	

5 まとめ	48
-------	----

奈義町における栄養教諭を中核とした食育推進事業の取組	51
----------------------------	----

- 1 奈義町の概要
- 2 奈義町としての事業取組の趣旨
- 3 取組の具体的内容
- 4 事業の経過
- 5 研究の経過

【テーマ1】子どもの健康を保持増進するため望ましい食生活を形成させるための方策	56
食の親子クラブ交流会・食育講演会 他	

【テーマ2】地場産物の活用や米飯給食を推進するための研修	63
検討委員会による米飯給食取組実践校への視察研修 生産者との交流 他	

【テーマ3】保育園・幼稚園・小学校・中学校を通した食に関する指導	68
乳幼児期から中学校までの取組	

6 まとめ	105
-------	-----

## 岡山県教育委員会における栄養教諭を中核とした食育推進事業の取組

【テーマ1】小中学生の食生活を含めた生活リズム向上のための方策の検討	108
備前市吉永地区・奈義町における児童生徒の食生活等実態調査報告	

【テーマ2】米を含めた地場産物活用方策の検討	169
備前市吉永地区・奈義町における地域の特性を活かした学校給食献立	

## 平成21年度「栄養教諭を中核とした食育推進事業」の取組概要説明

### 1 推進モデル地域名

- 備前市（吉永地区）
- 奈義町

### 2 事業取組の趣旨

食生活を取り巻く社会環境の変化に伴い、偏食、朝食欠食など子どもの食生活の乱れや肥満傾向の増大など健康への影響が問題となっている。学校教育においても、児童生徒に正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けさせるなど、食に関する指導の充実が喫緊の課題となっています。

このようなことを踏まえ、岡山県においても学校給食における地場産物の活用の推進や栄養教諭・学校栄養職員の学校給食を活用した食に関する指導を展開していますが、平成21年度は、さらにこの2地域において具体的方策をもって調査研究を進め、県下のモデルとなる取組になるよう次のように計画しました。

### 3 事業取組の内容及び計画

#### (1) 地域連携検討委員会

○推進地域の課題等を把握し、事業内容、実施方法について協議と指導を行うための会議を年3回実施しました。

<会議の協議内容>

- ・推進地域における学校園及び関係機関・団体との連携・協力について協議し、円滑な事業実施となるよう支援を行いました。
- ・推進地域における食生活や食習慣等に関する児童生徒の実態をアンケート調査を計画および実施し、本事業の成果について検証を行いました。

#### (2) 推進モデル地域（実践中心校）

<備前市>

##### 実践中心校

学校名	校長名	生徒数
備前市立吉永中学校	中杉 知明	154人

##### 実践協力校

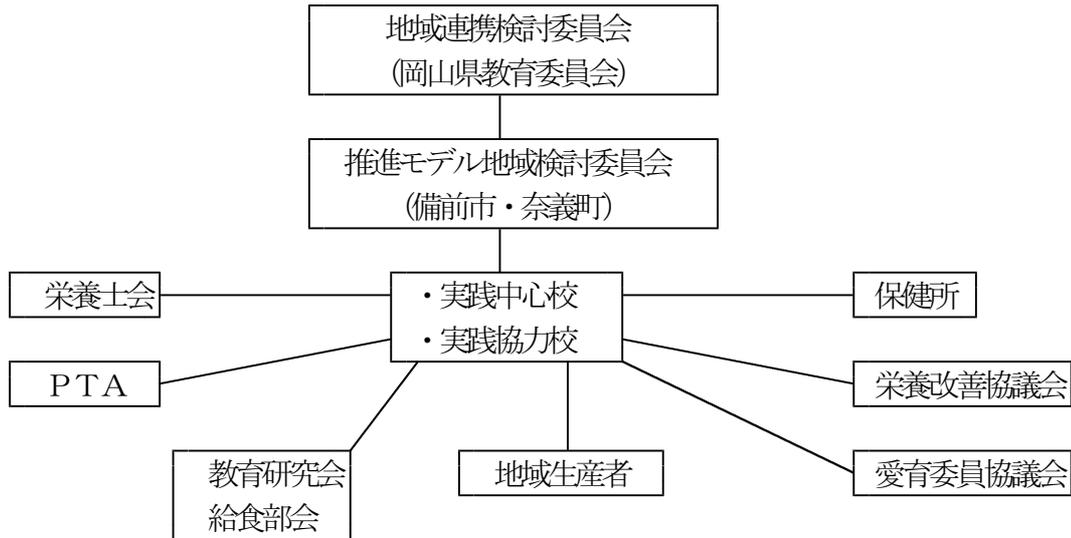
学校名	校長・園長名	幼児・児童数
備前市立吉永幼稚園	山本 照代	103人
備前市立神根幼稚園	藤原 美穂	12人
備前市立吉永小学校	實盛さよ子	249人
備前市立神根小学校	山崎 訓光	33人
備前市立三国小学校	林 敦子	11人

< 奈義町 >

実践中心校

学校名	校長名	児童生徒数
奈義町立奈義小学校	栗井 健治	329人
奈義町立奈義中学校	岸川 盛男	186人

(3) 事業の実施体制



< 岡山県教育委員会 (地域連携検討委員会) 名簿 >

	氏 名	所 属	職 名
1	太郎良 裕子	ノートルダム清心女子大学	教 授
2	中杉 知明	備前市立吉永中学校	校 長
3	栗井 健治	奈義町立奈義小学校	校 長
4	高尾 さゆり	備前市立吉永中学校	栄養教諭
5	山本 紀子	奈義町立奈義小学校	栄養教諭
6	小郷 康弘	備前市教育委員会	課長代理
7	岡本 和子	奈義町教育委員会	課長補佐
8	砂川 英子	備前保健所東備支所	副参事
9	焰硝岩 政樹	美作保健所勝英支所	主 任
10	河本 仁志	農林水産部生産流通課	総括参事
11	藤井 健平	岡山県教育庁保健体育課	課 長
12	前田 潔	〃 (事務局)	総括参事
13	横山 宏子	〃 (事務局)	指導主事